

日本木材加工技術協会関西支部 早生植林材研究会

第6回早生植林材研究会シンポジウム

- 耕作放棄地へのセンダン植林と活用 -

兵庫県宍粟市と養父市の耕作放棄地でセンダンの試験植林が開始され、また、平成28年森林・林業基本法には荒廃農地への早生樹種等の実証的な植栽が記載され、耕作放棄地の活用方法の一つとして早生樹植林がよりいっそう注目されるであろう。そこで今回はセンダンを耕作放棄地に植栽する場合の諸問題について知識を深めるため、平成28年7月22日（金）に大阪港木材倉庫株式会社社会議室においてシンポジウムを開催した。梅雨明けの非常に暑い中、50名を越える参加者があった。京都府立大学からは以下の2題の講演が行われた。

「センダン材利用の研究報告」

京都府立大学 宮藤久士

「関西地区でのセンダン試験植樹の実績報告」

京都府立大学 糟谷信彦



宮藤教授の講演



糟谷助教の講演



講演後、早生樹センダン植栽地の見学